

介護福祉士養成科

介護福祉士（国家資格）取得を目指す訓練生を募集します！

厚生労働大臣の指定を受けた養成施設において、介護に関する学科及び実技の訓練を行い、介護の専門職である「介護福祉士」の国家資格取得を目指す2年間のコースです。

訓練会場	鹿児島女子短期大学 〒890-8565 鹿児島市高麗町6-9 099-254-9191（代表）
訓練期間	令和4年4月5日（火）～令和6年3月15日（金）の2年間 【開講時間】9:10～18:00の間 ※原則、土・日・祝は休講ですが、補講などが開講される場合出席が必要です。
募集定員	6人（女性のみ）
出願期間 <small>定員に達した場合、 それより後の期間で 募集は行いません。</small>	①令和3年11月 8日（月）～令和3年11月26日（金） ②令和3年11月29日（月）～令和4年 1月25日（火） ③令和4年 1月26日（水）～令和4年 2月21日（月） ※検定料無料

【応募資格】 次の要件を全て満たす方となります。 公共職業安定所で求職申し込みを行っている方で、

- (1) 公共職業安定所長の受講指示・受講推薦又は支援指示を受けられる方。
- (2) 概ね55歳未満の方。ただし、55歳以上の方であっても、他の要件を満たす場合は、状況に応じて対象とします。
- (3) 有期労働契約などによる非正規雇用労働者など、就業経験において不安定な就労の期間が長いことや、安定就労の経験が少ないことにより能力開発機会が乏しかった方又は出産・育児等により長期間離職していた女性等。
- (4) 国家資格等高い知識及び技能を習得し正社員就職を希望する方。
- (5) 委託訓練を修了し、対象資格等を取得する明確な意思を有する方。
- (6) 委託先機関において、学則により、一般の受講者にも適用される制限（年齢・性別・実務経験等）に抵触しない方。
※鹿児島女子短期大学 令和4年度学生募集要項P27「出願資格」に該当する女子。
- (7) ジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングにより訓練の受講が必要と認められた方。

※なお、(1)～(7)の全てに該当する者でも、新規学卒未就職者や学卒未就職であっても受講申込み時点で学校卒業後1年以上経過していない方は対象になりません。

※応募資格者の要件の詳細は、公共職業安定所にお問合せください。

【応募手続】

- (1) 雇用保険受給者の方は、雇用保険受給資格者証を御提示ください。
- (2) 応募者は入学願書に必要事項を記入し、写真を添付の上、公共職業安定所窓口へ直接御本人が提出してください。
※写真：縦4cm×横3cm、6か月以内に撮影したもの（2枚）
- (3) 鹿児島女子短期大学 令和4年度募集要項P28「出願手続」に記載の書類を提出してください。

選考日時	①令和3年12月17日（金） / ②令和4年2月19日（土） / ③令和4年3月18日（金）のいずれか *当日の日程：9:00集合 9:20～10:50小論文 11:00～面接
選考会場	鹿児島女子短期大学 *訓練会場と同じ

【受講料】 無料 ※自己負担額（テキスト代及び実習経費など）最大25万円程度～最小19万円程度/予定

【鹿女短の特長】 みなさんの学生生活～夢の実現を教職員一丸となってバックアップ！

- ★ 生活福祉専攻の就職率は毎年100%！
- ★ 介護福祉士国家試験合格率100%
- ★ 先輩社会人学生も多数在籍！社会人も安心して学べます。
- ★ 鹿児島中央駅から徒歩約10～15分とアクセス抜群！
- ★ 保育士の受験もチャレンジできます！

【備考】

- ・車での通学はできません。
- ・受講者の個人情報については、公共職業訓練に係る業務に使用します。
- ・雇用保険受給資格者は、訓練期間中、基本手当が支給されます。雇用保険受給者以外の方は、一定の条件を満たせば国の「職業訓練受講給付金」の申請が可能です。詳しくは公共職業安定所にお問合せください。

【取得可能な資格等】

◆医事実務士

◆ピアヘルパー

◆介護福祉士

◆レクリエーション・インストラクター

◆福祉住環境コーディネーター

◆社会福祉主事任用資格

◆介護保険実務士

＊カリキュラム＊
令和3年度入学生用

専門科目と一般教養科目の総訓練時間2,175時間以上（学科975時間以上・実技1,200時間以上）で、幅広い一般教養と高い倫理性、専門的知識と技術を身に付けた介護福祉士を養成します。

【人間と社会】	◆人間の尊厳と自立	◆人間関係とコミュニケーション
◆チームマネジメント	◆社会学概論	◆社会と制度の理解
◆社会保障論	◆住環境と福祉	◆レクリエーション概論
【介護】	◆介護の基本Ⅰ～Ⅳ	◆社会福祉援助技術
◆リハビリテーション論	◆コミュニケーションの基礎	◆コミュニケーション演習
◆生活支援技術 A/B/C/D	◆生活支援技術（衣・食・住）	◆介護過程Ⅰ～Ⅳ
◆ケアマネジメント	◆介護総合演習Ⅰ～Ⅳ	◆事例研究（ゼミナール）
◆介護実習Ⅰ～Ⅳ		
【こころとからだのしくみ】	◆発達と老化の理解	◆高齢者の介護
◆認知症の理解	◆認知症者の介護	◆障害の理解Ⅰ・Ⅱ
◆こころとからだのしくみⅠ・Ⅱ	◆介護技術の基礎	◆ターミナルケア
【医療的ケア】	◆医療的ケア	◆経管栄養
◆喀痰吸引	◆経管栄養演習	◆喀痰吸引演習
【関連科目】	◆情報処理	◆レクリエーション活動援助法Ⅰ・Ⅱ
◆レクリエーションワーク	◆介護ホスピタリティ	【一般教養科目】



生活支援技術A

「身支度」・「移動」・「食事」・「睡眠」の介護技術を、利用者役・介護者役のそれぞれの立場から体験し、学びます。

介護実習Ⅰ-① ▶

鹿児島県内の居宅系事業所（通所介護事業所・通所リハビリテーション・訪問介護事業所・グループホーム等）にて実習を行います。介護実習Ⅰ-①では1週間、介護実習Ⅰ-②では2週間かけて学びます。



生活福祉専攻はこんな専攻です！

生活福祉専攻では、介護福祉の現場への夢や希望を持つ仲間と、目標に向かって学ぶことができます。介護福祉に関する基礎的な知識や技術を習得しつつ、介護実習を通してより実践的に学ぶことで、介護福祉の専門的な力を身に付けることができます。さらに、相手を敬う気持ちや接し方、笑顔や挨拶の大切さなど、自分のこれからの役に立つことも多く学ぶことができます。私たちと一緒に、自分自身の将来の夢を描き、実現してみませんか。



訓練の受講を希望される方は一度鹿児島女子短期大学までお越しください。短大に関する御案内を行います。

【お問合せ先】

鹿児島女子短期大学 入試・広報課

〒890-8565 鹿児島市高麗町6-9

電話：099-254-9191（代表）099-257-1754（直通）

Email: nyushi@jkajyo.ac.jp

